



# カワセミハウス通信 23号



カワセミハウスシンボル  
こもれびくん©蟹江杏

2022年12月

日野市立カワセミハウスは、日野市を象徴する緑と清流に包まれた黒川清流公園のすぐ近くにある、人と人をつなぎ「プラスアルファ」を生み出す場所です。

《だれでも気軽に来られる、居心地の良い居場所づくりを目指しています!》

## カワセミハウスの講座・イベント・活動《概ね11月~12月》

### 市民環境大学

### 市民環境大学の楽しさ



令和4年度の市民環境大学は5月12日に始まり、12月15日に修了し、15名の方には終了証書を小林館長からお渡ししました。前期は10回、後期8回の開催となり、延べの出席者は前期171名、後期134名となりました。出席者数は延べで4828名、修了者数は248名に達しました。講座には日野市内だけではなく稲城市から参加された方や複数回、参加された方も多く、環境に関する話題を新しい内容も加えながら分かりやすく伝えることを心がけました。

今年度の主な内容は、次の通りです

(前期) 炭素や窒素の循環と人間活動の影響、地球温暖化とヒートアイランド現象と対策など。

公開講座 黒川清流公園の草花や樹木の観察 (講師 杉浦さん)

(後期) 水の循環と人間活動の影響、水の利用と水資源、多摩川の自然と文化など。

公開講座 黒川清流公園の野鳥や落ち葉の観察 (講師 村岡さん)

カワセミハウスのすぐそばに黒川清流公園があり、野外での観察や公園内外の気温測定などを重視して行いました。

講座には環境共生部の職員が交代で参加し、市の進めている環境行政の様子を知ることができ、有意義でした。

毎回の最後には、感想や質問などを書いて提出していただき、次回に紹介しました。大変参考になることが多く、講座の内容に反映するように心がけました。

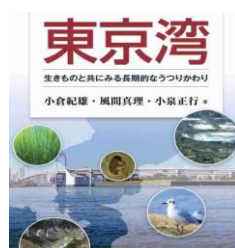
講座では一方的な話題提供ではなく、参加者との質疑を活発に行いながら進めました。参加されている方は環境問題に関心を持ち、また専門的な知識のある方も多く、私が教えられることが沢山あり、大変楽しく勉強になりました。

小倉紀雄



### 環境に関する本の紹介

カワセミハウスの職員であり市民環境大学の講師を長年務めている小倉紀雄さんが本を出版しました。



書籍名:「東京湾 生き物と共にみる長期的なうつりかわり」

発行日: 2022年12月

著者: 小倉紀雄・風間真理・小泉正行

発行: 地人書館

定価: 本体 3,400円+税

## みんなの環境セミナー (市民環境大学公開講座)

12月8日(木) 「黒川清流公園の冬をさがそう！」  
(参加者19名(うち公募9名))

市民環境大学の受講生に加え広報で募集した参加者とともに、黒川清流公園で冬に見られる野鳥や昆虫、落ち葉や木の実などを観察しました。アンケートには、「普段なかなか気づけずに見過ごしてしまうものをじっくり見られて良かった」「冬枯れの季節に様々な小鳥・樹木など教えて頂き楽しかったと同時に、生物多様性と黒川清流公園の魅力に感心した」との感想があげられました。

## カワセミハウス企画展

「日野の植物たち」 12月2日(金)～12月4日(日)

日野植物研究グループのみなさんにご協力いただき、日野市内で見られる草花や樹木を写真や映像、標本などで紹介する企画展を開催しました。

今年は、特別展示「野草と生活との関わり」として①飲める野草 ②草木染の紹介も行いました。①「飲める野草」では、実物(加工前、加工後)の展示や効能を紹介し、日替わりで試飲なども実施。②「草木染」では、身近な材料を使い電子レンジで手軽に染め物が出来る方法を紹介しました。実際に染めた毛糸や糸を使って作成した「染色ぼんぼんの木」はオブジェのようにも見えて、来館者の関心を惹いていました。市内で見られる植物を紹介した写真や動画と標本も大変好評で、座って何時間も魅入っている方もいたほど。「季節にたくさんの自然に出会える素晴らしさに感動しました。」「会期が3日なのはもったいない」などの感想もいただきました。



▲「染色ぼんぼんの木」



## カワセミハウス企画展セミナー

「日野の水草たち」 12月3日(土)

企画展「日野の植物たち」の中日に、八王子市長池公園園長 内野秀重氏を講師にお招きし市内に植生する水草についてのセミナーを行いました。日野市は、都内で最も沢山の種類の水草が生育する自治体とのこと。用水や川で、普段何気なく目にしていない水草について、多くの貴重な写真も交え、大変わかりやすくご説明いただきました。まだ実態が解明できていない種類や、絶滅に瀕している種類の水草などについての説明では、参加者のみなさんから感嘆の声も。後半は、事前に用水で取ってきた水草を観察しながら、水槽への植栽体験を行いました。参加者のみなさんからは「初めて水草に接し、興味が湧いた」や「これらの水草が育つ環境を保全することが大切」という感想をいただきました。(植栽した水草水槽は、カワセミハウスに常設しています。)

企画展とセミナーの2つを通して、水とみどり豊かな日野市を植物の側面から、五感で感じ、発見してもらえそうな企画になったのではないかと思います。

(※試飲や植栽体験などは感染症対策にも留意して実施しました)



◀植栽の様子



## 黒川かわせみサロン

## 地域の居場所『黒川かわせみサロン』



平成 29 年 4 月カワセミハウスが開設され、そこで念願のサロンができることになりました。

私が 40 年色々な仕事をしてきた中で、お年寄りにかかわる仕事は自分に合っていると感じて、退職後は地域でサロンを立ち上げたいと市のボランティアセンターに登録し、実際体験して夢を膨らませていきました。

9 月のサロン開設まで、6 ヶ月を準備期間として、スタッフ集めと毎月の準備会議、夜の会議には市の職員やボランティアセンター、地域包括、老人会などの方が力を貸してくれました。

同じような思いを持った仲間が 7 人集まって手作り感満載のサロンを毎回お客様に提供しています。月 1 回のサロンですが、これも長続きのコツで、スタッフも疲れず楽しみながらお客様に笑顔をお届け出来ると思っています。

サロンを開設して 5 年になります。多い時は 100 人に達してラウンジまで人が溢れたこともありましたが、今はコロナ感染が収まらない中で 30 名定員の申込制を取っています。

サロンの特色は、年間の催しを出来るだけ地元の方の発表の場にしたいと考えていること。若い人の協力を得たいと実践女子大学生に来てもらっていること。季節折々の花とお菓子でおもてなししてお持ち帰りしてもらっていることなどです。

サロンの中では、催し物の他に身体ほぐし体操、(スタッフ)中能(なかよく)さんのギターと三線をバックにして楽しいお話を交えながらの「みんなで歌おう」で、思いっきり声を出して締めくくります。

毎回「楽しかった」のお客様の声を励みに、当日のサロンが終わると反省会と一緒に来月の予定の準備をします。

サロンの賑わいがこれからも続くよう、みなさんの声を聞きながら活動していきたいと思っています。

サロン代表 高橋良子



## 黒川マイスター講座

### 第 6 回 10 月 29 日(土) 「黒川清流公園の植物観察」 講師：立川絹代さん(日野の自然を守る会)

黒川清流公園の植物について学びました。参加者からは「植物の見分けの興味が益々深くなった」「終日フィールドワークで楽しかった」「保全の難しさを色々なところで感じた」などの感想があげられました。

### 第 7 回 11 月 26 日(土) 「黒川清流公園の湧水はどこからくるのか?」「黒川清流公園徒然雑記」

午前の講師：小倉紀雄さん(カワセミハウス職員)

午後の講師：田中徹さん(第 1 期黒川マイスター講座修了生で森林インストラクター)

午前は、黒川清流公園の湧水について学び、湧水測定と水質簡易測定器パックテストを使用し簡易水質検査を行いました。午後は、ハンノキやイチョウのお話、落ち葉の循環についてなど、黒川清流公園の自然についてより知識を深める内容でした。

午前・午後とも座学とフィールドワークで充実した講座となり参加者からは、「盛りだくさんの内容でおもしろかった」「湧水の保全の難しさ、大切さを考えさせられた」「講師の博識に圧倒された。もっと聞きたかった」などの感想があげられました。

### 第 8 回 12 月 17 日(土) 「黒川清流公園 とりの鳥しらべ」

講師：金子凱彦さん(日野の自然を守る会)

黒川清流公園の野鳥について学びました。午前中は室内で野鳥についての講義、午後は黒川清流公園で野鳥の観察をしました。野鳥の調査方法や見分け方、生態などを学ぶことができたのはもちろんのこと、「野鳥の目線で黒川清流公園の自然を考える」という講師の姿勢が印象深かったようです。参加者からは「鳥にとってもこの公園の緑地が大切な場所であることを実感した」「生物の立場からものをみつめ環境を考えるということを伺い目からウロコ」「『人間のための緑になりがち』という言葉が印象深かった。」などの感想があげられました。

## 黒川マイスターの活動

<11月・12月の活動実績>

- 11月5日(土)小池復活プロジェクト第4回に参加
- 12月10日(土)小池復活プロジェクト第5回に参加
- 12月24日(土)カワセミハウス大掃除大会に参加、希少植物の保護

「黒川マイスター」は、カワセミハウス主催の「黒川マイスター講座」の終了生です。現在、第4期までの講座修了生が「黒川マイスター」としてカワセミハウスを拠点に黒川地域の自然をより魅力的にするための活動を行なっています。

## 環境分科会の活動

10月30日(日) 2022年度第3回会議

10月30日(日) 「どんぐりで草木染をしよう」(参加者14名(うち子ども3名)(他に同伴保護者3名)  
講師：藤田富二さん(森林インストラクター)

黒川清流公園で拾ったどんぐり(クヌギの殻斗)で手拭いを染めるイベントです。今回は「板締め」という手法で、2種類の媒染剤を使って染めました。同じ染液でも、ミョウバン媒染では明るい茶色に、鉄媒染では灰色に染まります。板締めをほどくと三者三様に様々な模様の手拭いが染め上がりました。アンケートには「森やどんぐり、自然が大好きなので、それで自分の作品ができたことが大変嬉しかった」「思いがけず素敵な模様ができて感動」などの感想があげられました。



## カワセミハウス脇の道 愛称 投票結果発表

投票の結果、愛称は…

「こもれびの道」(60票)

に決定しました

総投票数161票！  
投票してくださったみなさん、ご協力ありがとうございました！

これからは、ぜひ  
「こもれびの道」と、  
よんであげてね！



## カワセミハウス協議会

- ☆ 2022年11月19日(土)に第3回カワセミハウス協議会が開かれました。
- ☆ 年末のカワセミハウス「大掃除大会」につきましては大変多くの方々にご参加、ご協力いただき誠にありがとうございました。

次回の協議会は2023年2月4日(土)に開催されます。



## 日野市立カワセミハウス

住所：〒191-0052 日野市東豊田 3-26-1

電話/FAX：042-581-1164

メールアドレス：

kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp

開館時間：9：00～21：30

(新型コロナウイルス感染症の影響により、変更される場合があります。)

休館日：毎週月曜日、年末年始

(月曜日が祝日の場合はその翌日)



アクセス：JR中央線、豊田駅から徒歩約7分  
※駐車場はございません。

## カワセミハウスの最新情報

◆Twitter



ID：hino\_Kawasemi

◆カワセミハウス HP

URL  
<http://www.city/hino.lg.jp/kawasemihouse/index>

